

レインボータウンFM52

伊藤広規 「旅と人と音楽と」
(第 52回 2018. 10. 24 OA)

【第52回オープニング】

みなさんこんばんは。ベーシストの伊藤広規です。
レインボータウンFM、伊藤広規「旅と人と音楽と」
今夜は第52回目！それでは行ってみましょう！

【説明1】

この番組は、周波数79. 2メガヘルツ「レインボータウンFM」から江東区を中心に、その周辺のエリアにお届けしています。
サイマルラジオ、リスラジなどのインターネットラジオなら、日本のみならず世界中でお聞きいただけます。

【トーク1】

今夜はこの曲から
私の尊敬する音楽家 佐藤博の 1982 年 awakening から「you are my baby」

【曲途中】

先週京都に行っていて、ふと佐藤博さんのことを思い出しました。佐藤さんは京都出身の音楽家です。
佐藤さんと私との出会いは、1978年「滝沢洋一」さんの「レオニズの彼方に」のレコーディングアレンジャーとして会ったのが初めです。
佐藤さんのアレンジは的確でアドバイスもバッチリでした。
レコーディングメンバーは、ドラム青山、ギター牧野元昭、キーボード小池秀彦、
そのアルバムを作り上げてから何日か経って佐藤さんの31歳のお誕生日の日に、みんなで佐藤さんの家に押しかけてお祝いしたんですね。
サーティワンのおアイスクリームケーキを買って。
その時、佐藤さんに「長い付き合いをしたいんやけど」と言われ、「ハイタイムス」というバンドが結成されました。
今から40年前の話です。

【1 曲目が終わり 2 曲目に】

2 曲目は同じく佐藤博で、「only a love affaire」

【間】

結成されたハイタイムスはパーカッションのペッカーを迎えて始めました。
その頃は、佐藤さんの家にしょっちゅう遊びに行っていて、
ある日佐藤さん家に、泊まりがけで飲んだことがあります。昼寝起きて、みんなで、パーカッションを持って井の頭公園でパーカッション大会をしよう！と、公園でパーカッションセッションしました。いっぱい人が集まって来て、終わったら大拍手！
その後に見てたひとりの若者とペッカーが話し出して、突然！
「面白い奴がいるぞー」と、言うので皆で行ったら
かなり音楽に詳しくて、生意気なことを言う奴がいて、しばらくそいつと盛り上がりました。
それから数年経った時、その若者が「角松敏生」だとわかりました。デビューする前からなかなかの音楽通だったんですね。

【2 曲目が終わり 3 曲目に】

3 曲目も同じく佐藤博で「It Isn't Easy」

ハイタイムスは主にライブ活動ばかりで、アルバム音源は作りませんでした。
佐藤さんは80年頃にロスに移住して、このアルバム、awakening はロスと日本を行き来しながら作ってました。
ほとんど打ち込みでその当時の最先端でしたね。
そんなわけで私はレコーディングに加わってませんがこれは、大好きなアルバムです。

このアルバムをよく聞いている頃、六本木に住んでまして、わたくし、ヘアデザインモデルとして、雑誌に載ったことを思い出しました。自慢話です。(笑)

京都で思い出した佐藤博さんの事。奇遇にも明後日、10月26日は佐藤さんの命日です。

2012年に突然亡くなって、もう6年です。

私の懂れてた数少ない音楽家のひとり。

私の音楽は佐藤さんの影響を結構受けてます。

あー！そろそろ自分の音楽制作もしたくなりました。

今夜は「FUNK10」というライブを、浜松町隠れ家でしています。今からおいでーといって間に合うかもしれません！

秋は深まりつつありますね～。

《曲終わり》

【エンディング 短い】

さて、今週の伊藤広規 旅と人と音楽と。みなさんいかがでしたでしょうか？

この番組への感想や私へのメッセージなど、伊藤広規『旅と人と音楽と』公式サイトからいただけるととっても嬉しいです。

URLはKokiradio.net (コーキレディオドットネット)、アルファベットでケーオーケーアイ アールエーディーアイオードットネットです。

メッセージをくださった方の中から毎月1名さまに、

広規チャリティバンドナと

広規ラジオ 特製グッズをプレゼント！

ドシドシメッセージお待ちしております。

では、来週も水曜日

この時間に！

《間》

伊藤広規でした。